



各ブースで雲南地域の魅力をPR！

そして、フェアに参加した雲南市、奥出雲町、飯南町、(株)吉田ふるさと村、出雲の國・斐伊川サミットの担当者が、“孫と一緒に雲南へ行こう！”をテーマとした旅行プランをPRしました。雲南地域の美しい風景、豊かな自然に囲まれた観光地や魅力的な特産品がスクリーンに映し出され、来場者の目をくぎ付けにしていました。

また、雲南地域に関連したクイズを実施しました。このクイズに答えると、雲南地域の特産品が当たるガラポン抽選ができることがあって、大変盛り上がりました。一時はガラポン待ちのお客さんで長蛇の列ができ、会場が満員になるほどでした。特産品が当たったお客様からは、「これはどこで買えるのか?」、「前に食べたことがあるけど、美味しいですよね」など大好評でした。



大人気ガラポン抽選会場



旅行プランの1番人気は飯南町でした。

議会報告

平成22年5月14日、平成22年第1回 雲南広域連合議会臨時会を開催しました。
この議会には次の議案を提出し、原案のとおり可決されました。

議決された事項

○職員の給与の特例に関する条例の制定について

平成21年度までとしていた職員の給与の減額を、平成22年度も引き続き行うものです。

介護給付費財政調整交付金の誤りについて(お詫び)

雲南広域連合では、国から交付される平成21年度介護給付費財政調整交付金の申請において誤りがあり、本来交付されるべき額より低く算定されました。

雲南地域の被保険者の皆様に対し、深くお詫びを申し上げます。

この交付金は、保険者間の負担格差を是正するため75歳以上の後期高齢者や低所得者の割合が多い保険者には手厚く交付されるものです。

この交付金が介護給付費全体に占める割合は、雲南広域連合の場合平成20年度実績では、全国平均である5%より高い8.5%程度でしたが、21年度は7.5%程度と約1%低い率で交付されました。これにより、9,700万円余り少なく算定されましたが、国が新たに調整交付金の省令の一部を改正し、介護保険事業の運営に支障をきたす保険者に対し不足額の10分の7を上限に22年度に交付される見込みです。なお、交付される見込額との差額については、被保険者の皆様に新たな負担を発生させることなく、介護予防の更なる強化や給付適正化対策等により給付費の抑制に努めるとともに方策を検討してまいります。今後は、十分な確認作業はもとより、チェック体制の強化を図り、このようなことが二度と発生しないよう細心の注意をもって事務を進めてまいります。

(雲南広域連合長 速水雄一)

島根県 ゆうきの里 雲南

「～だんだん・うんなん～フェア」を開催しました!

6月13日(日)広島市中区基町地下街のシャレオ中央広場において、「島根県ゆうきの里雲南～だんだん・うんなん～フェア」を開催しました。

今回で3回目となるこのフェアは、雲南地域の認知度向上及び誘客促進を目的とし、情報発信に特化したフェアです。

主催者である雲南広域連合を代表して井上勝博副連合長がステージに立ち、フェアを楽しみに来場した方々や駆けつけた在広島ふるさと応援団の皆様へ雲南地域の魅力をPRしました。

続いて、海潮山王寺神楽社中が演目「簸ノ川大蛇退治」を上演しました。この演目は、スサノオノミコトがヤマタノオロチを退治する物語を題材にしたもので、神話に彩られた荘厳な舞に多くの人が足を止め見入っていました。



井上副連合長の挨拶でスタート！



荘厳な舞に多くの人が魅了されました。